

平成27年度 特定非営利活動法人そよかぜねっと
やすらぎ工房 事業報告

1. 理事会・総会開催

- (1) 第1回理事会 4 / 8 (水)
- (2) 第2回理事会 5 / 13 (水)
- (3) 通常総会 6 / 25 (木)
- (4) 第3回理事会 10 / 14 (水)
- (5) 第4回理事会 28 / 3 / 23 (水)

2. 運営状況

(1) 就労をめざすための場づくり

- ・作業内容として、金物製品の組立・検品、コーンバーの組立（シール巻き、ビス留め）紙袋の底入れ・袋詰め、地域広場の清掃、バザー販売、ワークルーム虹・サクセス・東光機材における施設外作業を行った。

8月からは新規事業としてリサイクル事業に参入。内職請負業者や職員、メンバーの協力を得て、新たな作業収入の獲得を行った。リサイクル業者からの直接収入は多くないが(H27.8～H28.3:9千円)、三木市からの資源ごみリサイクル活動奨励金の交付、資源ごみ集団回収運動奨励金の交付を受け年間62千円の交付金を収受できた。

・就労希望者への支援

- ① 職場実習を実施(H28年2月17.18.19日)プレテック株式会社にて自動車部品の検品・組立作業 40代男性1名
- ② 職業指導員のジョブコーチ取得。職場定着を目指し就労先への定期的な訪問助言をおこなった。28年度も継続して実施。

(2) 安心して過ごせるための場づくり

①いつでも相談が受けられる体制

メンバーの方からの個々の相談には原則、開所時間内であればいつでも受けられるような体制をさらに整えた。また、個々の職員が受けた相談事項は職員全体で対応の方向性を話し合った。

②居場所としてくつろげるための環境整備

くつろげる雰囲気为确保するため休憩室の確保と、積極的に助成金の申請を行うことでさらなる環境整備にも努めた。

(3) 主体的に活動できる場づくり～社会的自立の一環

①土曜開所の継続実施

年間8回実施。延べ58人が参加。普段の活動ではなかなか行えないレクリエーションや外出、調理などを積極的に行い徐々に参加人数も増加。昨年度に引き続き

継続実施し、積極的に個々人が楽しんで参加できる環境を作ることができた。

②地域行事への参加

地域交流、メンバーの方の社会参加の一環として、青山地区・緑が丘地区の夏祭り、文化祭に参加。延べ15名のメンバーが売り子として参加。

(4) 地域への啓発活動

夏祭り・文化祭・イベント等のバザー参加・サンサン広場の清掃活動・イエローレシートキャンペーン参加・ホームページ更新・運動会（三木市スポーツ大会・合同運動会）参加・そよかぜねっと通信(年1回)、やすらぎニュース(年6回)発行

(5) 支援のための体制づくり

①職員体制の確立

人員体制の確保と各種会議の連携と位置づけを明確化、サービスの向上及び効率化に努めた。

②職員研修報告

成年後見制度研修	1名参加
新任研修・中堅研修	4名参加
日本福祉大学文化講演会	1名参加
SST研修	4名参加
自立支援フォーラム	1名参加
女性障害者支援セミナー	1名参加
年金研修	2名参加
サビ管研修	1名参加
双極性感情障害研修	5名参加
就労支援会	2名参加
就業基礎研修	1名参加
就労アセスメント	1名参加
高齢障害者研修	1名参加
就業基礎研修	1名参加
障害者差別解消法・雇用支援セミナー	1名参加
発達障がい研修	2名参加
管理者研修	1名参加
はばたき勉強会	1名参加
自殺予防研修	1名参加
精神保健福祉研修会	1名参加
障害福祉セミナー	2名参加
合計	延べ35人

メンバーの支援を強化するためには、職員の専門性の向上が不可欠であり前年に引

き続き実践的な技術習得の機会づくりに努めた。

(6) ボランティアの受け入れ

やすらぎ工房内の作業・各種行事支援の為に延べ80名のボランティアを受け入れ。

3. 助成金收受と送迎車購入

- ・H27/04～07 共感寄付活動に参加 寄付金(217千円)を收受
- ・公益財団法人神戸やまぶき財団より助成金(1,000千円)を收受 (27年10月)
- ・11月 送迎ワゴン車購入 2,660千円支出

4. 職員移動

27年度異動状況

- ・退職 職業指導員1 (H27. 11/25付)
- ・採用 生活支援員1 (H28. 3/30付)

5. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	就労継続支援B型事業所「やすらぎ工房」の運営	月～金 9:00～ 17:00	法人施設	7名	三木市及び周辺市域で在宅生活をする精神障がい者等 延べ3,500人	26,693
精神保健福祉等に関する啓発事業	法人機関紙並びに広報誌の発行	年7回	法人施設	10名	地域住民及び市民、関係機関 延べ3,000人	
精神障がい者等と地域住民との交流事業	交流会・バザー・地域イベントへの参加	年7回	法人施設	15名	地域で生活する精神障がい者等 延べ100人	